

※※2009年9月改訂
※2007年5月改訂
漢方製剤
第2類医薬品

服用に際して、必ずこの説明文書をお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

ツムラの漢方製剤

ツムラ漢方桂枝加芍薬大黃湯エキス顆粒

「桂枝加芍薬大黃湯」は、漢方の原典である『傷寒論』に記載されている漢方薬で、おなかのはって、腹痛がある方の「しぶり腹（腹がはって大便を排泄したいが気持ちよく出ない、軟便やコロコロした便を排便した後またすぐに便意をもよおすような状態）」、「便秘」に用いられています。
『ツムラ漢方桂枝加芍薬大黃湯エキス顆粒』は、「桂枝加芍薬大黃湯」から抽出したエキスより製した服用しやすい顆粒です。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）。
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳をさけてください

🗨 相談すること

1. 次の人は服用前に医師または薬剤師に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
(3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
(4) 高齢者。
(5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(6) 次の症状のある人。
むくみ
(7) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談してください
(1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、 まぶたが重くなる、手がこわばる、 血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。

- (2) 1週間位（しぶり腹に服用する場合は5～6日間）服用しても症状がよくならない場合。
3. 長期連用する場合には、医師または薬剤師に相談してください
4. 次の症状があらわれることがありますので、このような症状の継続または増強がみられた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談してください
下痢。

※●効能・効果

体力中等度以下で、腹部膨満感、腹痛があり、便秘するものの次の諸症：
便秘、しぶり腹^{注)}

注) しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。

●用法・用量

次の量を、食前に水またはお湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成人 (15 歳以上)	1 包 (1.875g)	2 回
7 歳以上 15 歳未満	2 / 3 包	
4 歳以上 7 歳未満	1 / 2 包	
2 歳以上 4 歳未満	1 / 3 包	
2 歳未満	服用しないでください	

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

●成分・分量

本品 2 包（3.75g）中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス 2.0g を含有します。

日局シャクヤク…………… 3.0g 日局カンゾウ…………… 1.0g

日局ケイヒ…………… 2.0g 日局ダイオウ…………… 1.0g

日局タイソウ…………… 2.0g 日局ショウキョウ…………… 0.5g

添加物として日局ステアリン酸マグネシウム、日局乳糖水和物を含有します。

●保管および取扱い上の注意

1. 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 1 包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2 日以内に服用してください。
4. 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を用いた製品ですので、製品により多少顆粒の色調等が異なることがあります。効能・効果には変わりありません。
5. 使用期限を過ぎた製品は、服用しないでください。

お問い合わせ先

本製品内容について、何かお気付きの点がございましたら、
お買求めのお店または下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

製造販売元 ※



お客様相談窓口
電 話 0120-329-930
受付時間 9:00~17:30(土、祝日を除く)
<http://www.tsumura.co.jp/>